

地域公共交通活性化・再生総合事業へのタクシーの追加について

タクシーの活性化・再生に係る事業として、以下の費用を補助

- ①タクシーの実証運行に要する経費
実証設備費、運行費、広報費、調査費等
- ②タクシー乗り場・待機場整備等に要する経費
- ③車両購入・車両等関連施設整備に要する経費
- ④タクシー配車システム導入に要する経費
デマンドシステム導入費

事業事例

- ・ 限界集落等において生活交通としてタクシーを活用
 - ①法定協議会によるタクシー車両借上げによる運行費等
 - ②タクシーの事業性が著しく低い場合の車両購入費等
 - ③タクシー配車システムの導入費等
- ・ 観光タクシーの整備による地域振興
 - ①観光ルート設定のための調査費、観光ルートの広報費等
 - ②観光情報提供設備の整備費等
 - ③タクシー共同配車システムの導入費等
- ・ 中心市街地の交通結節点の混雑緩和のためのタクシー待機場の整備
 - ①駅前タクシー乗り場・中心市街地外待機場の整備費用等
(借上げの場合は借上費用)
 - ②配車指示を受けるための車載機の整備費等
 - ③乗り場監視、待機車両配車システムの導入費等

タクシー事業の活性化による観光振興と地域社会貢献事業

平成 22 年度事業計画

(1) 事業計画の概要（目標）等

事業の名称	事業の概要（目標）	実行主体	評価事項
タクシー事業の活性化による観光振興と地域社会貢献事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上田市内の史跡等の観光をブームとなっている真田十勇士のステッカー（車体に表示）でPRする ・上田駅タクシー乗り場にポーター兼ガイドを配置し、タクシー利用の促進と観光イメージアップを図る ・ガイド等との連携による乗務員のホスピタリティ意識の向上 ・AEDを装備し、タクシーの特性を活かして、地域住民の安全安心に貢献する。 	長野県タクシー協会 公共交通会議	<ul style="list-style-type: none"> ・タクシー車体（ステッカー）による観光PR効果 ・乗務員のホスピタリティの向上 ・ガイド配置による利用促進 ・タクシーの地域との連携の強化とイメージ向上

(2) 事業費等

事業の名称	総事業費 （見込み）	国費 （見込み）	地域の負担 （見込み）
タクシー事業者による観光振興・地域社会貢献	2,299.18 千円	1,149 千円	1,150.18 千円

事業概要	事業予算積算概要	備考（事業者負担）
真田十勇士車両ステッカーの製作	@3,000 円×80 両×2（左右）=480,000	事業者負担 480 千円
ポーター&ガイド配置費用	(1) アルバイト代（長野大学生） @1,000 円/時×4H×2 回/週×52 週 =416,000 (2) 制服・制帽代 @50,000×2 人分 =100,000 @10,000×10 社分(管理者用)=100,000 (3) ポーター&ガイド教育費 100,000	事業者負担 716 千円
車両識別表示「六花紋 TAX」	@1,500 円×110 両=165,000	タクシー事業の活性化
「AED」のタクシー車両への配備	@200,000 円/器×2 社=400,000	事業者負担 400 千円
事業推進委員会の設置「上田地域タクシー活性化研究会」	(1) 上田地域タクシー活性化研究会 費用 43,320 円×4 回=173,280 (2) 会場費 @3,000 円×4=12,000 (3) 資料費等（コピー代他） @（5+0.8）×500=2,900	事業者負担 188.18 千円
運転者講習会の開催 講師 北村けいこ	(1) 接客マナー研修会 150,000 (2) 観光史跡研修会 100,000 (3) 点呼実務研修会 100,000	事業者負担 350 千円